

ひきこもり経験者体験発表と懇談会

『町田弘樹さんからご家族へお伝えしたいこと』

町田弘樹さんは、現在、福知山市にある特定非営利活動法人ニュートラルで「居場所支援員」として、日々、ひきこもり支援に取り組まれています。

町田さん自身18歳から30歳までの12年間、『居場所』との出会いまで、ひきこもりを経験されました。「私はすぐには変われなかったが、母が『居場所』とつながり続けていてくれたから、自分から相談することができた」とおっしゃいます。

今、ひきこもりにある方・ご家族へのメッセージとして、ひきこもりの経験やご両親ご家族への思い、また、ひきこもり支援者として『居場所』に対する思いなど、お話しいただきます。

これを機会に、支援へつながり、さらには家族の横のつながりも作る継続した取り組みの第一歩にしたいと思います。

日 時 平成29年10月26日(木) 午後1時30分～

場 所 京丹波町瑞穂保健福祉センター（2階 集団指導室）

対 象 ひきこもりに悩むご家族

主 催 特定非営利活動法人スマイル

京丹波町地域活動支援センターさんぽ

お問合せは、京丹波町地域活動支援センターさんぽ まで

でんわ 86-0062(FAX 兼) CATV 電話 386-0062